

設計図書の質問に対する回答書

横浜市都市整備局
市街地整備推進課長

委託名称：平成 31 年度 旧上瀬谷通信施設現地測量業務委託

上記委託の設計図書について、質問がありましたので、次のとおり回答します。

	質問	回答
1	<p>現在公表されている現地測量の標準歩掛ではその適用範囲が0.2km²以下となっております。今回の作業数量は2.42km²ですので標準歩掛の適用範囲外となりますが、今回の作業を積算するにあたり、歩掛をどのように考えて積算したらよろしいでしょうか。</p> <p>仮に今回に限り独自の歩掛を採用されているのであれば、公平性の観点から予め入札前にその歩掛を公表していただけないでしょうか。(標準歩掛においては作業量補正式を使用して積算いたしますが、今回の積算においても作業量補正式を使用するのか、あるいは単純に単価に数量をかけて積算するのかについても伺いいたします)</p>	<p>現地測量の標準歩掛は0.2km²以下の適用範囲のみとなります。この適用範囲を超える当地区においては、参考見積を徴収し、積算根拠としております。</p>
2	<p>作業量の補正にあたり、標準歩掛の作業量補正式の適用範囲が0.2km²以下となっております。</p> <p>今回は2.42km²なので、作業量補正式はどのような式になっているか教えていただくと助かります。</p>	
3	<p>現地測量 242ha対象の単価表ですが、積算基準書では0.2km²以下に対応したものしか掲載されていません。この場合の積算方法をお教えてください。</p>	